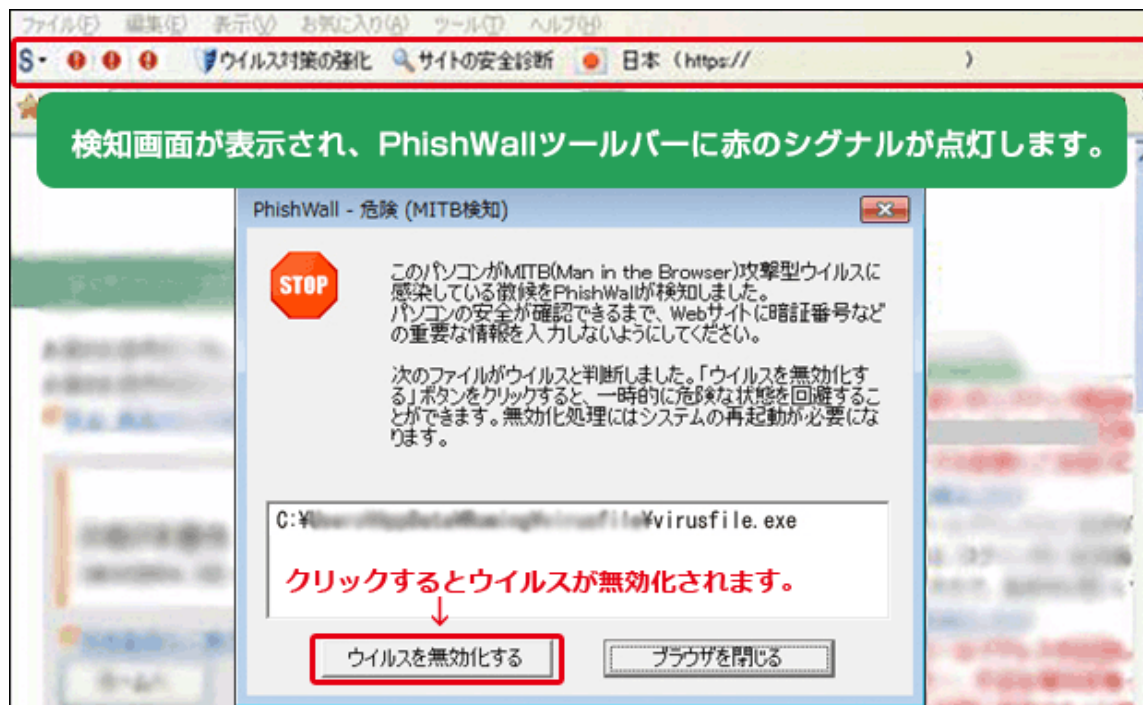




PhishWallクライアントWindows用（Edge・Chrome・Firefox版）の概要

Edge・Chrome・Firefox版は、通知領域に表示されるPhishWallのアイコンの色と、ダイアログで表示されるメッセージによってユーザに通知します。

■ 通知領域表示されるPhishWallのアイコン

PhishWall未導入サイトの場合



PhishWall導入サイトの場合

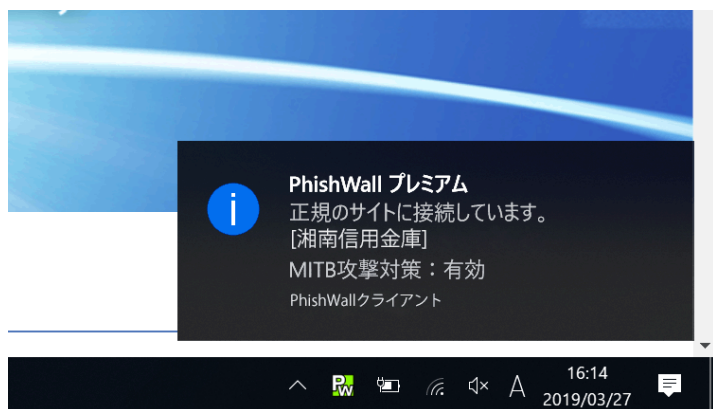


PhishWallがMITB攻撃を検知した場合



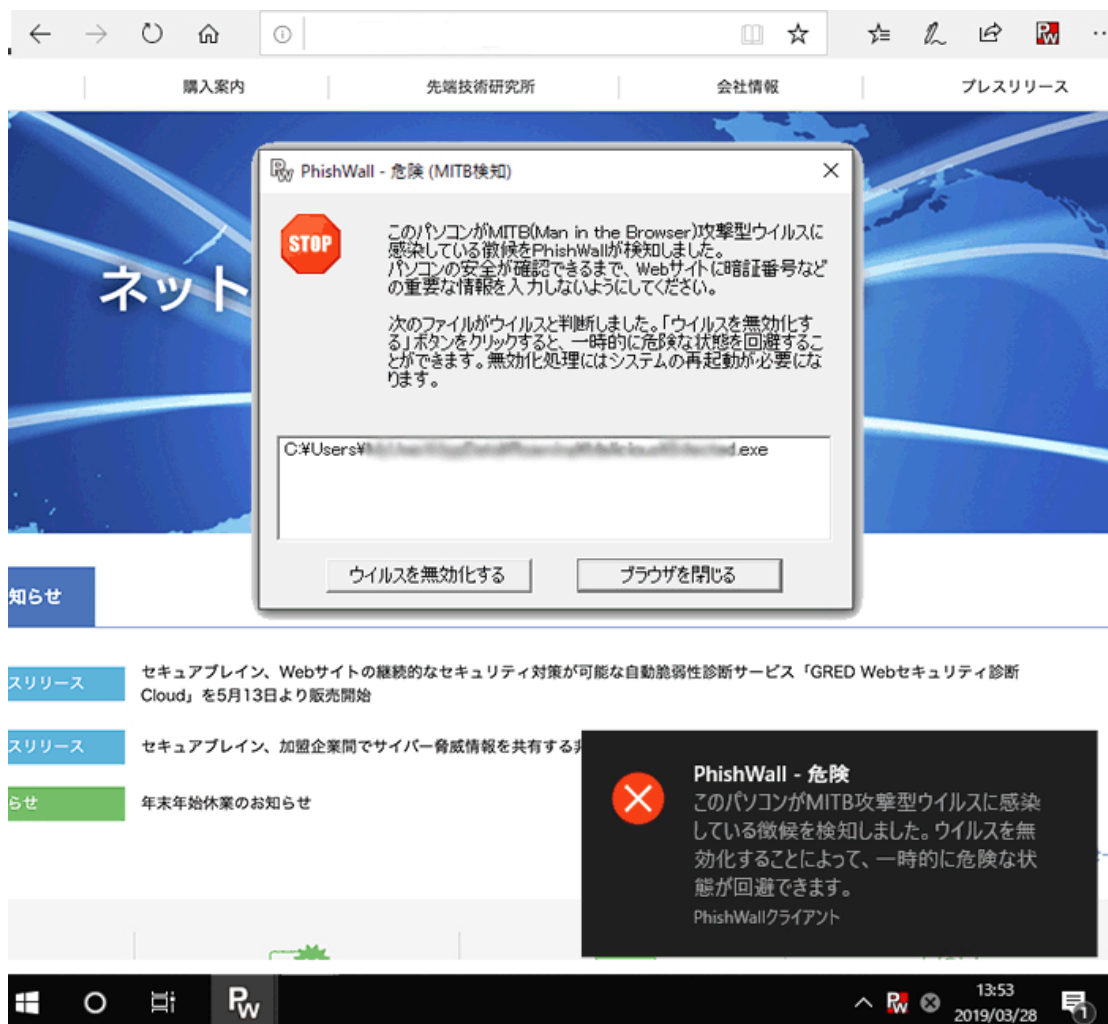
■ Edge・Chrome・Firefox版でPhishWall導入サイトにアクセスした場合

PhishWallプレミアム導入企業のサイトにアクセスした場合、真正なサイトであることが確認できると、通知領域のPWアイコンが緑になり、バルーンに企業名を表示します。顧客は緑のPWアイコンと企業名で、アクセスしているウェブサイトが、本物であることを一目で確認できます。



不正なポップアップ等で情報を盗む攻撃—MITB（マン・イン・ザ・ブラウザ）攻撃を検知した場合

PhishWallプレミアム導入企業のウェブサイトにアクセスするタイミングで、顧客のPCがMITB攻撃型ウイルスに感染していないかをチェックします。感染の徴候を発見した場合は、通知領域とブラウザのアドレスバー横のPWアイコンが赤色になり、画面右下のバルーンとダイアログで警告します。ダイアログにある「ウイルスを無効化する」ボタンをクリックすることで、ウイルスを無効化することが可能です。ウイルスを無効化することで、MITB攻撃を受ける危険な状態から回避できます。



PhishWallクライアントMac版（Safari、Chrome、Firefox）の概要

PhishWallクライアントのMac版をインストールすると、メニューバーに「PW」のアイコンが表示され、PhishWallプレミアム導入企業の正規なサイトにアクセスした場合、ポップアップが表示されます。ポップアップには、正規のサイトであることを示す緑のアイコンと企業名を表示します。



不正なポップアップ等で情報を盗む攻撃—MITB（マン・イン・ザ・ブラウザ）攻撃を検知した場合

PhishWallプレミアム導入企業のウェブサイトアクセスするタイミングで、顧客のPCがMITB攻撃型ウイルスに感染していないかをチェックします。感染の徴候を発見した場合は、ポップアップのアイコンが赤色になり、警告画面を表示します。警告画面の「ウイルスを無効化する」ボタンをクリックすることで、ウイルスを無効化することが可能です。

